

Walkable Eye Level Diversity Open

(撮影：泉山壘威)

あいちまちづくりシンポジウム

～歩きたくなるまちづくり～

■日時 2023年6月8日(木曜日)
13時30分～(開場13時)

■場所 鯉城ホール

名古屋市中区栄一丁目23番13号 伏見ライフプラザ5階

講演①

「ウォークブルな都市デザイン」
泉山 壘威氏

(日本大学理工学部建築学科 准教授、
一般社団法人 ソトノバ 共同代表理事)



講演②

「1階づくりはまちづくり」
田中 元子氏

(株式会社 グランドレベル 代表取締役社長)



入場無料



(事前申込必要)

● 開催趣旨

世界中の多くの都市で、街路空間を車中心から“人間中心”の空間へと再構築し、沿道と路上を一体的に使って、人々が集い憩い多様な活動を繰り広げられる場へとしていく取組が進められています。これらの取組は都市に活力を生み出し、持続可能かつ高い国際競争力の実現につながっています。

近年、国内でも、このような街路空間の再構築・利活用の先進的な取組が見られるようになりました。そこで、今年度は都市戦術家として公共空間の利活用やストリートデザインを研究・実践される泉山氏と空間・施設・まちづくりのコンサルティングやプロデュースなど全国で手がける田中氏を迎え、「歩きたくなるまちづくり」をテーマとして、まちづくりシンポジウムを開催いたします。

● 講演者プロフィール

いずみやま るい

泉山 壘威氏

講演①

日本大学理工学部建築学科 准教授
一般社団法人 ソトノバ 共同代表理事

1984年生まれ。日本大学大学院理工学研究科不動産科学専攻博士前期課程修了、明治大学大学院理工学研究科建築学専攻博士後期課程修了。アルキメディア設計研究所、明治大学理工学部建築学科助手、同大学助教、東京大学先端科学技術研究センター助教、日本大学理工学部建築学科助教を経て、現職に至る。



主な著書に、「タクティカル・アーバニズム・ガイド 市民が考える都市デザインの戦術」（監修、晶文社）、「タクティカル・アーバニズム：小さなアクションから都市を大きく変える」（編著、学芸出版社）、「エリアマネジメント・ケースメソッド：官民連携による地域経営の教科書」（編著、学芸出版社）など。

たなか もとこ

田中 元子氏

講演②

株式会社 グランドレベル 代表取締役社長

建築コミュニケーターとして、建築関係のメディアづくりに従事。2016年「1階づくりはまちづくり」をモットーに、株式会社グランドレベルを設立。空間・施設・まちづくりのコンサルティングやプロデュースなどを全国で手がける。2018年私設公民館として「喫茶ランドリー」開業。主な著書に「マイパブリックとグランドレベル」「1階革命」（晶文社）ほか。



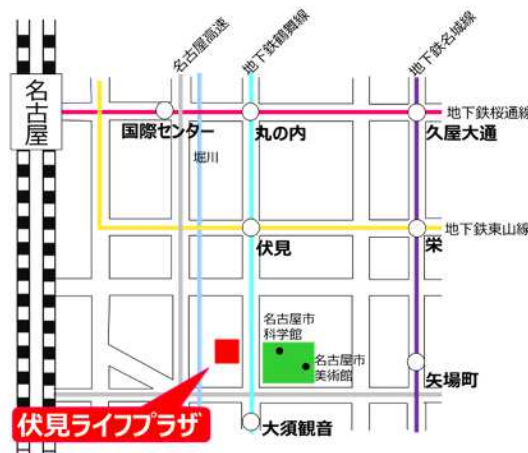
● 会場案内

こじょう
鯨城ホール

名古屋市中区栄一丁目
23番13号
伏見ライフプラザ5階

※地下鉄伏見駅
6番出口より南へ徒歩7分

※地下鉄大須観音駅
4番出口より北へ徒歩7分



あいち まちづくり シンポジウム

● スケジュール

13:30 - 13:35 開会

13:35 - 15:05 講演①

15:05 - 15:15 休憩

15:15 - 16:45 講演②

16:45 - 閉会

協賛：公益財団法人愛知県都市整備協会
問合先：愛知「まちづくり月間」
実行委員会

(事務局) 愛知県 建築局 公共建築部
住宅計画課 (市街地整備グループ)
TEL：052-954-6569